

お知らせ

記者発表資料	平成30年6月1日
配布日時	14:00

■同時発表先：鳥取県政記者会、島根県政記者会

松江高専学生を対象に工事現場見学会を開催 ～深層混合処理船及びケーソン製作を間近で見学～

境港湾・空港整備事務所が整備を進めている境港ふ頭再編改良事業の工事現場で、松江高専の学生を対象とした現場見学会を実施しますのでお知らせ致します。

今回の見学会は、土木技術者の人材養成が業界の重要な課題となっていることから、専門知識の向上、学生自身の将来ビジョン構築の一助となればと考え企画したものです。

当日は、ゆめみなとタワーにおいて、発注者ならびに工事会社の若手技術者による事業紹介や工事概要についての説明を行った後、深層混合処理船及びケーソン製作を見学し、実際の現場を体感してもらう予定です。

○開催日時：平成30年6月6日（水）14時00分～16時00分

※なお、当日荒天等により見学会を中止する場合があります。

○開催場所：境港外港竹内南地区（別紙参照）

○参加者：国立松江工業高等専門学校（学生42名、先生2名）

注）マスコミ関係の方で当日取材される場合は別紙取材申込書により、FAXにて6月4日（月）までにご連絡をお願いします。

<問い合わせ先>

国土交通省 中国地方整備局 境港湾・空港整備事務所

（保全課）（0859）42-6492（代表：平日・昼間）

（総務課）（0859）42-3145（代表：平日・昼間）

【担当】

（工事担当：保全課）

副所長 山本 邦夫（やまもと くにお）

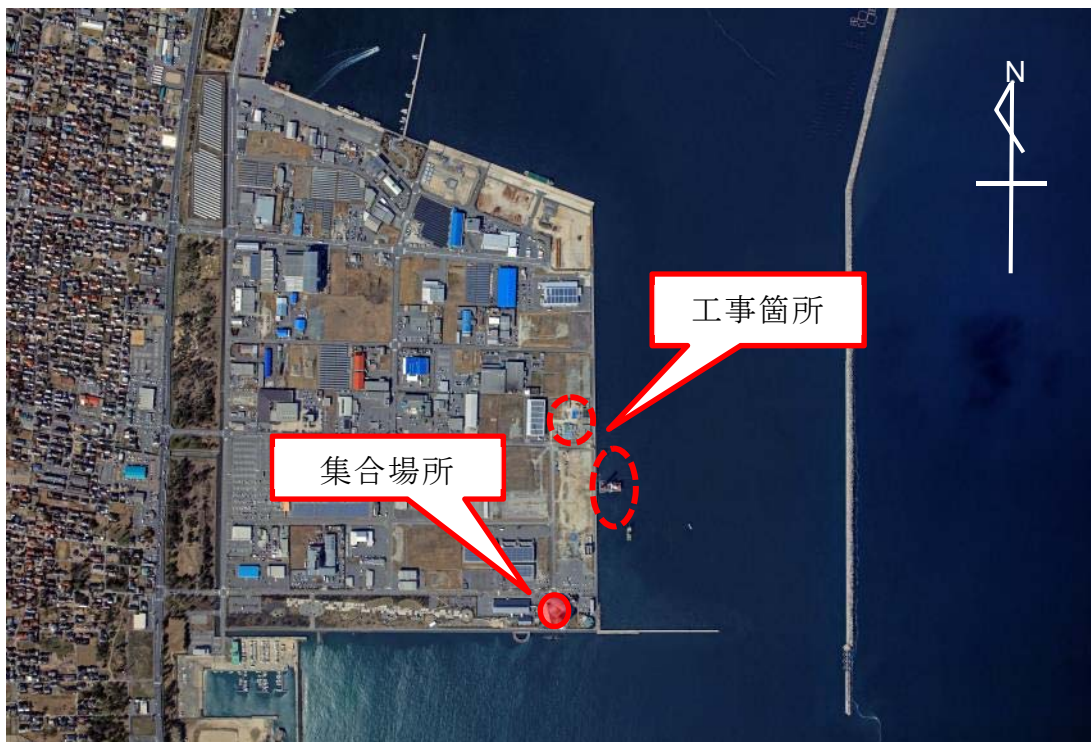
保全課長 小室 祥次（おむろ しょうじ）

（広報担当：総務課）

総務課長 窪川 浩由（くぼかわ ひろよし）

【工事概要】

- 工事名：境港外港竹内南地区岸壁（-10m）築造工事（その2）（深層混合処理）
境港外港竹内南地区岸壁（-10m）工事（その2）（ケーソン製作）
- 工事場所：鳥取県境港市竹内団地地先
- 工事期間：平成29年9月28日～平成30年8月24日（深層混合処理）
平成29年12月21日～平成30年7月31日（ケーソン製作）
- 発注者：国土交通省中国地方整備局 境港湾・空港整備事務所
- 工事会社：東洋建設・あおみ建設特定建設工事共同企業体（深層混合処理）
株式会社平井組（ケーソン製作）



- 施工状況（5月24日現在）





国土を整え、全力で備える

国土交通省
中国地方整備局

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism
Chugoku Regional Development Bureau

別紙

国土交通省 中国地方整備局
境港湾・空港整備事務所 小室 行き

FAX 0859-47-0010

※6月4日（月）までにご連絡をお願いします。

取材申込書

御社名

御氏名

電話番号

1. 事業の必要性及び概要

山陰地方は国内海上輸送網のミッシングリンクとなっており、境港周辺の企業は非効率な輸送を強いられています。また、既存施設の老朽化や背後用地の不足、船舶航行の安全性の課題から、施設の移転・集約が急務となっています。さらに、境港に定期就航している船舶が利用している岸壁は非耐震であり、大規模地震発生時の物流・人流機能の確保が課題となっています。

このため、新たな内貿RORO船や既存施設の移転・集約に対応したターミナルを整備・耐震強化することで、境港のふ頭再編を行い、物流機能の効率化、山陰地方の産業競争力強化を図ります。

2. 事業箇所

さかいみなと
鳥取県境港市

3. 平成30年度 予定事業内容

岸壁(水深10m)の整備に必要な基礎工事、地盤改良工事、上部工事等を推進します。

泊地(水深10m)の整備に必要な浚渫工事を推進します。



4. 期待される整備効果

本事業により、山陰地方の国内海上輸送網のミッシングリンクが解消され、海上物流機能が向上し、境港背後圏をはじめとした周辺地域の産業競争力強化が図られるとともに、大型クルーズ船寄港増にも対応でき観光活性化にも寄与します。また、大規模地震発生時に物流・人流機能の確保が可能となります。